

平成31年度

※改元後は令和および令和元年度と読み替えます。

三春町の当初予算

今年度の町の予算を紹介します。
町の財政や事業を町民の皆さんに知っていただくことで、皆さんの声をお聞かせいただき、身近な行政運営を進めていきます。

平成31年度三春町の基本目標と予算規模について

◆基本目標

わが国の経済状況は、「景気は、緩やかに回復している」とのことであり、今回の景気回復期間は戦後最長に並んだと見られています。

また、本町においては平成31年度には固定資産税等の増加により町税収入の増加が見込まれるものの、本町の財政は、依然として一般財源の確保が課題となっています。

これらの状況を踏まえ、平成31年度の予算編成に当たっては、将来に向け持続可能な行財政運営を確立するため、別に実施した事業見直しの結果を反映させるなどして経常経費を抑制し、また、維持補修工事については事業内容を精査したうえで財源を確保するなど、健全財政を維持できるよう努力したところであります。

一方で、平成31年10月から予定されている幼児教育無償化への対応や、今年度実施設計に着手している役場庁舎新築工事に要する経費、さらには、社会保障費や定住・交流人口の拡大につながる取組などに財源を重点的に配分し、予算を編成したところです。

予算の執行に当たっては、現場主義を徹底し、町民や議会、各種団体等からの御意見をいただくとともに、課の枠組みにとらわれないことなく組織横断的な連携を図りながら取り組む考えであります。

施策への取組みを通じ、町民が自立的で豊かに暮らすことができるような「夢」や「将来への希望」を持てるまちづくりを進め、第7次三春町長期計画に掲げる将来像である「豊かな自然・歴史・文化に育まれ未来に輝く元気なまち三春」を実現してまいります。



新役場庁舎のイメージ図

◆会計別予算規模 予算総額

146億7,938万円となり、平成30年度と比較すると17億3,218万円の増となりました。

▼一般会計の予算規模

79億8,238万円となっており、平成30年度と比較すると9億4,611万円の増となりました。

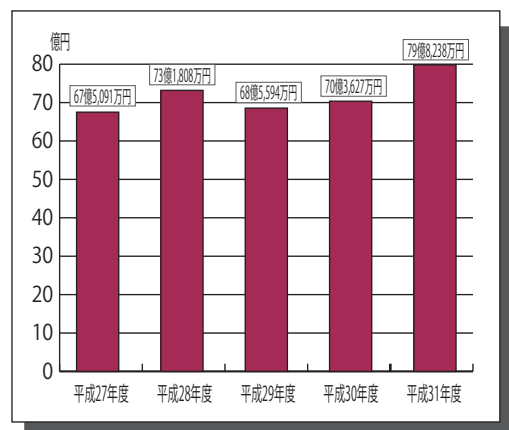
※増減率 13・4%増

▼会計別予算規模

会計名	平成31年度	平成30年度	対前年比
一般会計	79億8,238万円	70億3,627万円	13.4%
特別会計	国民健康保険特別会計	17億7,878万円	7.1%
	後期高齢者医療特別会計	1億8,056万円	△2.4%
	介護保険特別会計	18億826万円	3.6%
	町営バス事業特別会計	9,224万円	△2.5%
	放射性物質対策特別会計	10億7,977万円	148.0%
企業会計	病院事業会計	1億7,710万円	9.2%
	水道事業会計	6億710万円	△11.0%
	下水道事業等会計	7億9,355万円	2.6%
	宅地造成事業会計	1億7,965万円	4.2%
総計	146億7,938万円	129億4,720万円	13.4%

※各会計の合計と総計が一致していないのは、端数整理によるものです。

▼一般会計予算総額の推移（5か年）



一般会計とは

町税や地方交付税などを主な財源として、福祉や教育、道路や公園の整備など、さまざまな分野の事業を行うための会計です。多くの事業やサービスは、この一般会計で行っています。

特別会計とは

国民健康保険や町営バスのように、保険料や使用料などの特定の収入により特定の事業を行うため、一般会計と区分して設けられている会計です。

公営企業会計とは

地方公営企業法の適用を受けて、地方公共団体が経営する病院や水道事業のように、その事業収入により経営を行うために設けられている会計です。